

平成24年8月2日

報道機関各位

日本液炭株式会社  
東京都港区西新橋1-16-7  
大陽日酸新橋ビル

## 東西2地区における液化炭酸ガスの長期購入権の取得について

この度、日本液炭株式会社（社長：渡邊秀生）においては、液化炭酸ガス（以下、LCD）ならびに LCD から製造されるドライアイスの調達・供給体制の強化のため、新たな LCD 工場製品の長期購入権を取得することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. LCD 長期購入権の取得について：

東西の2ヶ所において増設（能力増強）される LCD 製造工場の製品を、長期的に購入する権益を各々次の通り取得いたします。

##### 1) 西日本地区：契約締結相手先＝宇部興産(株)殿

宇部興産(株)殿が同社の宇部ケミカル工場内に建設中の LCD 製造工場（能力 30,000 t/年から 80,000 t/年に増強）の製品に関し、同社との間で長期購入権を確保する契約を締結いたします。

なお取引の開始時期は、平成25年8月を予定しております。

##### 2) 東日本地区：契約締結相手先＝高圧ガス工業(株)殿

(株)日本触媒殿が同社の川崎製造所・浮島工場内に建設予定の LCD 製造工場（能力 32,000 t/年）の製品に関し、全量の仕入権を持つ高圧ガス工業(株)殿との間で、長期購入権を確保する契約を締結いたします。

なお取引の開始時期は、平成26年4月を予定しております。

#### 2. 契約締結の経緯について：

1) 日本液炭（以下、当社）が販売する LCD ならびにドライアイスの主要な原料ガスは、石油精製および各種化学工業で使用される水素ガスの製造装置から副生する高純度炭酸ガスですが、昨今の経済情勢により、その発生量は年々減少の傾向にあります。そのため当社では、中長期的に安定供給体制を維持・強化するため、最重要の経営課題として新たな原料ガス源の確保に取り組んでまいりました。

- 2) 特に中国地区においては、本年2月の旭化成ケミカルズ(株)殿・水島製造所のLCD・ドライアイス生産停止に伴い需給バランスが不安定化しておりますが、今般の宇部興産(株)殿との契約により西日本地区全域への安定供給体制が強化されます。

※ドライアイスに関しては、本年4月に当社・水島工場内にドライアイスプレス機2基を新設した事により対応済み。

なお宇部興産(株)殿の原料ガス源は、グループ会社の宇部アンモニア工業(有)殿のアンモニア製造プラントの副生ガスであり、コスト競争力に優れた石炭ガス化プロセスを採用していることから、長期的・安定的な原料ガスの供給が見込まれます。

- 3) また最大需要地である関東地区においては、LCD・ドライアイスの需要がピークとなる夏場を中心に需給が逼迫する状況が続いておりますが、今般の高压ガス工業(株)殿との契約により安定供給体制が強化されます。

なお(株)日本触媒殿の原料ガス源は、同社の最新鋭の酸化エチレン製造装置の副生ガスであり、将来的にも酸化エチレンの需要は安定しているため、長期的・安定的な原料ガスの供給が見込まれます。

- 4) 本2件の権益取得により当社の調達・供給能力は大幅に強化されますが、当社といたしましては、今後も原料ガスの多角的・安定的調達を推進し、LCD・ドライアイス供給体制の更なる強化に努めてまいります。

以上

本件についての問合せ先：

日本液炭株式会社 東京都港区西新橋1-16-7 太陽日酸新橋ビル TEL：03-3500-0712 業務・生産本部 企画業務部：中内部長
--